



月100名以上の子どもが利用

おもちゃのひろば

Woody Tutti

(那覇市)

「おもちゃのひろば」Woody Tuttiは、2007年4月にオープンした地域の子どもや親子連れが集う広場だ。

那覇市立古蔵小学校の近くにある「ひろば」は、現在3児の父親である外間鉄也さんが、育児休暇中に「徒歩で行けるほど近くには、子どもと遊べる場所がない」ことに気づき、自宅近くの空き店舗を借上げ、立ち上げた。

乳幼児から利用できる「ひろば」は無料で開放されており、平日の午前中や土曜日の数時間オープンしている。那覇市職員でもある外間さんは、主に週末を担当し、平日は、利用者でもある母親らが、各々の担当曜日に、ボランティアスタッフとして広場の運営を手伝っている。



▲取材した日も親子連れや近所の子どもらがにぎやかに遊んでいた。

外間さんが「ひろば」の立ち上げを決意したのは、仕事の人間関係を考える中で、子どもの頃から多くの人と関わり、人に興味をすることが必要だと感じたからだという。「ひろば」の目的には、近年失われつつある子どもの遊び場を確保し、同年齢や異年齢の子ども同士で遊ぶ楽しさを味わうことによつて、「思いやり」や「やさしさ」、「社会性」を育むことを挙げている。

木のおもちゃを中心に、厳選されたおもちゃが揃っているが、「おもちゃはコミュニケーションツールなんです」とのこと。おもちゃを取り合ったり、ルールのあるボードゲームを使って一緒に遊ぶ中で、自分の思い通りにならなかったり、上手くいかずケンカになったりすることもあるが、そういう経験を通して子どもたちは多くを学んでいく。

子どもたちに「てっちゃん」と慕われ、共にボードゲームを楽しむ外間さん。「自分の子どももいる中で、1人で皆の相手をするのは大変ですよ。スタッフももつといればいいんでしょうけどね」と言うが、ボランティア探しに躍起になる様子はない。「ここを気に入ってくれて、手伝える方がいれば」と、これからも無理なく自分のペースで「ひろば」を運営していくとのこと。

詳しい情報はブログにて

<http://woodytutti.ti-danet/>

安心を支えます

# ボランティア活動保険

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償

<http://www.fukushihoken.co.jp>



## 特長

- 活動場所と自宅との往復途上の事故も補償
- 熱中症(日射病・熱射病)による障害も補償
- ボランティア自身の食中毒や特定感染症も補償
- 地震など天災によるケガも補償(天災タイプご加入の場合)

## ボランティア行事用保険

地域福祉活動の一環として行うボランティア活動に関する各種行事におけるケガや賠償責任を補償!

## 福祉サービス総合補償

ヘルパー・ケアマネージャーなどの活動中のケガや賠償責任を補償!

## 送迎サービス補償

送迎・移送サービス中の自動車事故などによるケガを補償!

年間保険料 Aプラン...280円 Bプラン...420円 天災タイプもあります

※各プランの補償金額、補償内容などの詳細は、専用のパンフレットをご用意しておりますので、取扱代理店にお問合せください。

お申込み、お問合せはあなたの地域の社会福祉協議会へ

社会福祉法人  
団体契約者 全国社会福祉協議会

この保険は、全国社会福祉協議会が保険会社と一括して契約を行う団体契約です。

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F  
TEL:03(3581)4667 FAX:03(3581)4763

〈引受幹事保険会社〉日本興亜損害保険株式会社